

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	22	学校名	奈良北高等学校
----	----	-----	---------

1. 取組名 「秋の文化週間」

2. 取組概要

・文化祭の代替行事として「秋の文化週間」を実施し、保護者だけではなく、地域の方々に文化部の活動等、学校の様子を見ていただいた。

3. 特徴

・放課後の時間帯に、文化部の作品や活動ビデオを見ていただいたり、土曜日の夕方にコーラス部や吹奏楽部のコンサートを開き地域の方々を招待したりした。

4. 成果、課題

・コロナ禍の中で、近隣の方々が足を運んでくださったことで、地域に支えられていることへの自覚、地域への愛着がさらに深まった。また、様々な行事が実施困難な状況の中で、どのような形であれば実施可能であるか、制限がある中で一緒に楽しんでいただくにはどのようにすればよいか試行錯誤しながら計画し、実施に向けて取り組み、やり遂げたことで、自己肯定意識や自尊感情を高めることにつながった。地域の方とともに作り上げるという視点をもって取り組むために、早期展開、広報の方法、普段から地域と情報交換の方法等工夫が必要である。

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

・本校の教育目標の実現に向け、生徒の自尊感情を醸成し、自ら学び行動できる生徒を育成したい。「秋の文化週間」特に地域に向けてのコンサートは、校内だけではなく、地域と地域社会の一員として意識し、活動できる場をとらえた。さらに、企画段階から地域とともに積み上げていける取組とし、地域とともにある学校として、新学習指導領の「社会に開かれた教育課程」の実現を目指したい。

